

【総領事館からのお知らせ:ジュアンダ国際空港での爆発物発見】

平成23年5月25日(総11第18号)  
在デンパサール日本国総領事館

1. 5月25日午前11時頃(西部インドネシア時間)、東ジャワ州スラバヤ・ジュアンダ空港にジャカルタ行きの便に対する脅迫FAXが届き、捜索の結果、ジュアンダ空港で爆発物の材料が入った包みが発見されました。

現在、ジュアンダ国際空港は通常どおり運行されており、人的・物的被害は発生していません。

2. バリ州警察本部に当館より確認したところグラ・ライ国際空港での警備は現在バリで開催されている非同盟運動閣僚会合に合わせて強化されていますが、本件により特段の措置は執らないとのことです。

上記の次第はありますが、空港のセキュリティーチェックは通常より時間が掛かる可能性が考えられます。

3. 在留邦人の皆様におかれましては、テロ等の不測の事態に巻き込まれないよう、最新の治安情報の入手に努めて下さい。特に、多くの人が集まる場所には十分注意して下さい。また、テロ事件が発生した場合の対応策を再点検し、状況に応じて適切な安全対策を講じられるよう心掛けて下さい。

以上